



# なほ

広報

市民の友

第644号 毎月1回発行  
2004年(平成16年)

9月

発行●那覇市 編集●秘書広報課  
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号  
☎867-0111 ●印刷 光文堂印刷株式会社

市の人口と世帯	
※(内23%外国人 2004(平成16)年7月末現在)	
総人口	311,908(1,918)
男	150,884(1,002)
女	161,024(916)
世帯数	124,424(1,135)
本庁	90,076
真和志	105,530
首里	58,977
小禄	55,407



## 輝く汗は、元気のしるし。

新都心地区にある天久公園中央広場を構成する全ての施設がこのほど完成しました。中央広場の施設には、グラウンドゴルフや様々な催し物ができる大広場、サッカーの試合ができる多目的広場、テニスコート、バスケットコート、スケートパークがあります。

特に市内初の施設となる、スケートパークでは、スケートボード、インラインスケートなどが楽しめます。また中央広場の外周には、膝にやさしいクッション性のあるゴムチップブロックで舗装されたジョギングコースも設置され、昼夜を問わず多くの方が利用しています。

- 市民のみなさん、天久公園で、爽(そう)やかな汗を流してみたいかがでしょうか。
- 平成16年度・観光功労者を表彰 2
  - 平成15年度・那覇市の財政 3
  - 真嘉比遊水池多目的広場オープン 4・5
  - こころも体もいきいきと 6
  - 情報PACK 7

主な紙面

### 市長談 TAIDAN 17



高良 倉吉  
琉球大学法文学部・教授  
昭和22年(1947年)伊豆名島生まれ。愛知教育大学卒。「琉球の時代」(沖縄タイムス出版文化賞)、「琉球王国史の謎」(伊波普猷賞)など著書多数。琉球史・特に琉球王国の内部構造、アジアとの交流史を研究。文学博士。

### 先人が築いた壮大なロマン

**翁長雄志市長** 数百年前のウチナーンチュが、中国へ持っていった献上品を今回、沖縄で展示できることをうれしく思います。

**高良倉吉さん** 近年、中国で、あれだけのものが発見されたというのは、21世紀の新たな中国との交流のきっかけになる出来事です。沖縄の先人の技術・技法が、北京で大切に保存されていて、それが市民や県民に公開されるというところは画期的だと思います。

**市長** 私も実際に作品を見ましたが、先人たちのいろいろなロマンに強く胸をうたれました。

**高良** 本物を目にしたときに、琉球の王様は、自分のものより良い品、琉球の技の最高の品を贈ったと感じました。この気持ちがかうれいですね。琉球の先人たちは経済力ではなく文化力を示すことに価値を感じていたという気がします。

**市長** 琉球からの留学生が最高学府の国子監(こくしかん)で中国の人たちと一緒に勉強をし、大切にされたようですね。琉球王朝時代の文化力は、献上品もさることながら、きつと踊りや芸術をおしてのコミュニケーションも優れていたんですね。

**高良** 献上品は、那覇港を出発して一週間から十日かけて福州まで行き、そこから北京までの三千キロを運河を利用して旅をしています。北京で行なわれる儀式が旧暦の正



**市長** 今回の秘宝展の作品が語る歴史のメッセージが未来へ夢をつなぐ架け橋になればいいですね。

「琉球王朝の秘宝展」は9月30日まで(那覇市民ギャラリー)